

2020年2月13日

株式会社 山陰合同銀行

## 日南町有林J-クレジット売買契約調印式の開催について

～J-クレジットの継続的な購入でふるさとの森林を守り、自然との共生を図る～

山陰合同銀行（頭取 石丸 文男）では、環境保全に対する取り組み、さらには、SDGsのゴールの一つで気候変動に対する具体的な対策の一環として、ふるさとの森林整備に由来するJ-クレジットを活用したカーボン・オフセットの取り組み支援を行っています。

このたび当行の仲介により、2020年2月17日に日南町（町長 中村 英明）と株式会社ヒノコンサルタント（代表取締役 松本 義政）との間で、「日南町有林J-クレジット売買契約」を締結、同日調印式が行われることとなりましたのでお知らせします。

株式会社ヒノコンサルタントは、地域に密着した土木に関連する測量や設計、地質調査など、自然との共生に貢献する総合コンサルタント企業として半世紀にわたり地域のインフラ事業を支えてこられました。また近年多発する自然災害への対応等でも、国土交通省より感謝状を贈呈されるなど、社会資本の維持・発展に大きく寄与しておられます。また、ペットボトルのキャップを回収し、NPO法人エコキャップ推進協会（神奈川県）を通じて、リサイクルによる循環型社会の形成に加え、医療支援や障がい者支援にも貢献されています。

今回の契約は当社にとって2018年10月に続く2度目の日南町有林J-クレジットの購入であり、既に鳥取県知事より「J-クレジットとつとりの森を守る優良企業」に認定されています。今回購入する50t-CO<sub>2</sub>のJ-クレジットは、前回と同様、森林環境保全への貢献を念頭に、事業活動で排出する温室効果ガスの自主的なカーボン・オフセットに利用されるものです。

当行では、長年、J-クレジットを活用した地産地消型のカーボン・オフセットの提案による取引先企業の付加価値向上を推進しています。近年、気候変動対策への重要度が増し具体的な取り組みが急務となっているなか、身近に実行できる活動として、J-クレジット購入でふるさとの森林整備・保全に貢献されるお取引先企業が増加しています。

当行は、地域環境を守る継続的な企業活動として、引き続きJ-クレジットの販売（仲介）および活用支援のご提案を推進してまいります。

### 【J-クレジット売買仲介実績】

日南町J-クレジット売買仲介実績			J-クレジット売買仲介実績 (含む他の自治体、民間事業者保有分)		
今回	1件	50t-CO <sub>2</sub>	合計	77件	3,253t-CO <sub>2</sub>
合計	35件	987t-CO <sub>2</sub>			

(2020年2月17日現在)



【調印式概要】

日 時： 2020年2月17日（月） 10時00分～10時30分

場 所： 日南町役場（鳥取県日南町霞800）

出席者： J-クレジット販売者

（敬称略） <日南町>

町長

中村 英明

J-クレジット購入者

<株式会社ヒノコンサルタント>

代表取締役

松本 義政

J-クレジット仲介者

<当 行>

米子東支店長

今井 信行

内 容： 日南町有林J-クレジット売買契約調印式

以上

<参考：J-クレジット販売仲介スキーム>

